

教材教具および題材	学部	授業名 (主たる教科領域)	執筆者
ねんどあそび ～フォトフレームづくり～	小	学級活動 (図工)	矢鋪朝香 本多めぐみ

<ねらい>

- 手指をしっかりと使い、教師と一緒に粘土に働きかけて変化させることを楽しむ
- 教師を支えにみんなと一緒に活動する楽しさを味わう

<内容(作成方法・使用方法・工夫点など)>

- 1、絵本の読み聞かせ 「こねこ こねこね」
  - ・児童が粘土に興味を持てるように読み聞かせを行う
- 2、手指をしっかりと使おう
  - ・手指を使い、紙粘土をこねる。その際に歌いながらリズムをつけて取り組む
- 3、個々に応じた道具を使おう
  - ・遊びながら、型抜きや伸ばし棒、粘土はさみを使って取り組む
  - ・ニョロッピーから出てくる紙粘土に興味を持てるように、教師も一緒に取り組む



～乾燥させる～

- 4、フォトフレームづくり
  - ・小さなボトルに入れたボンドを絞り出す
  - ・絞り出したボンドの上に紙粘土の作品をはる
- 5、完成
  - ・友達の作品を見る



<良かった点・改善点(児童生徒の反応を含め)>

- ・粘土に触れない児童がいたため、アロマオイルで匂いをつけることで全員が取り組むことが可能になった。  
※軽ふわ粘土→感触・カラー粘土→視覚・アロマオイル→嗅覚
- ・児童分に紙粘土を小分けにすることで、いろいろな色の紙粘土を使うことができ、色を混ぜることが可能になった。
- ・見立て・つもりあそびに発展し、お店屋さんごっこになり粘土を通じて、教師や友達との関わりができた。
- ・小さなボトルにボンドを入れ替えることで、児童が自分で絞り出すことが可能になった。また、実態に応じてボトルの大きさを変えることで手先の使い方を意識させることが可能になった。



<その他(材料、費用、購入先等)>

- 軽ふわ粘土      ダイソー(100円)
  - アロマオイル      ダイソー(100円)
  - ボンド(ボトル)      ダイソー(100円)
  - 型抜き・伸ばし棒・粘土はさみ・ニョロッピー
- 小学部教材室